

平成28年2月29日

筑西市教育委員会

教育長 赤 荻 利 夫 様

筑西市学校の在り方検討委員会  
委員長 増 淵 慎 治



筑西市学校の在り方について（答申）

平成27年10月28日筑教学第475号で諮問のあった筑西市学校の在り方について（1. 本市の小中一貫教育の在り方について）、本委員会で慎重に審議を重ねた結果、下記のとおり答申いたします。

記

1. 本市の小中一貫教育の在り方について

(1) 今後の取組

- ① 教育委員会は、筑西市内全中学校区で小中一貫教育に取り組めるよう、今後更なる検証を踏まえ、課題や諸問題の解決を図ること。
- ② 教育委員会は、小中一貫教育を行ううえで、より効果的な形態である義務教育学校（施設一体型）の設置を目指すために、今後も更なる検討をしていくこと。
- ③ 教育委員会は、小中一貫教育モデル校に対し、十分な支援を図ること。

(2) モデル校の選定

- ① 平成28年度に導入する小中一貫教育モデル校は、明野中学校区とする。ただし、今後の小中一貫教育モデル校については、学校側と保護者側で意思統一され条件が整い次第導入していけるよう、随時選定することとする。

（選定理由）

小中一貫教育モデル校に対しての、関心度の高さが特に重要であり、また、学校側と保護者側の意思統一が特に強い中学校区を、小中一貫教育モデル校として選定することが望ましいと考える。

7中学校区の中で明野中学校区においては、小中一貫教育モデル校に対しての関心度が特に強く、小小・小中連携も充実しており、「明野中学校区を小中一貫教育モデル校としてほしい」という委員からの強い要望もあることから、学校側と保護者側の意思統一が特に強く感じられるため。